

【 0歳児ひろば（6か月以上） 】

令和2年8月7日（金）、生後6か月以上の乳幼児とその保護者とでふれあい遊びをしたり、情報交換する場である「0歳児ひろば」にて、能代高校、能代松陽高校、能代西高校の生徒3名がボランティアとして参加しました。

はじめは赤ちゃんへの接し方がわからず、少し距離を取って見守っていましたが、徐々にふれあったりおもちゃを使って一緒に遊ぶようになりました。ふれあい遊びの時間では、事前に練習した手遊びやペープサートのお手伝いを頑張ってくれました。赤ちゃんもご機嫌な様子でお母さんとふれあい遊びを楽しんでいるようでした。

ボランティアとして参加した感想を聞くと、「赤ちゃんは精一杯自分の意志を表現することがわかった。」「子どもとふれあう時のお母さん、保育士さんたちの対応が参考になった。」等、学ぶことがあるようでした。。

本日参加した生徒の皆さんは、保育士や医療従事者を目指しているそうです。今回の命の大切さ事業での体験が少しでも今後の進路に活かされていければと思います。

ご参加いただき、ありがとうございました！



